



はじまり

学校長 西尾武泰

今年は例年よりも暖かい日が続き、駒林小学校の桜はきれいに満開となりました。南門付近にあり人生記念樹となっている桜は特に枝ぶりが見事で、地域の方々が木の下で写真をとっている姿も見られました。気持ちの良い春の風を感じながら、令和5年度のはじまりです。

新学期を迎え、新しい仲間との出会い、新しい担任との出会いなど、様々なところで新たな仲間が出来ます。一つ上の学年に進級して、互いに良いところを学び、高め合いながらこの一年で成長して行ってほしいと思います。

本校の特色として、「あいさつ」「たてわり」「歌」の3本柱があります。「あいさつ」は、南門で私が登校指導をしていると、子どもの方から挨拶をしてくれることが多くなりました。昨年度末には「おはようございます。一年間ありがとうございました。」とあいさつの他に一言を付け加える子もいて感心しました。本当に素晴らしいことだと思います。「たてわり」は異学年交流をすることにより、他の子への思いやりの心が育ってきました。下級生を思いやる上級生、そして上級生に憧れる下級生の姿が見られ、継続している成果を感じているところです。そして「歌」については、みんなで心をひとつにして歌うことからコミュニケーションの向上と達成感につながっています。今年度もこの3本柱を大切に、子どもたちの満足度をさらに高められるように活動の幅を広げていきたいと考えています。また、行事などについても活動の幅を徐々に広げていきますが、コロナ前にそのまま戻すのではなく、コロナ禍で経験したことをいかして、より効果の高いものへとしていきたいです。

今年度は駒林小学校の50周年を祝う行事があります。記念運動会や記念音楽会、記念式典などを行っていく予定です。今年度も地域・保護者の方々と十分な連携をとりながら活動していきますので変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

